
釣り方について考える (2017/9/5~2021/1/13の釣り日記からのまとめ)

マイクロスプーンの使い方

(2020/10/7)

- 1g未満のマイクロスプーンであっても、泳ぐスピードがある。ゆっくり巻けば良いというわけではない。巻きスピードとロッドの位置(ラインが水面に入る角度)で泳ぎが変わる。泳ぎが悪ければ掛からない。よく泳ぐ角度はロッドを寝かせること。ラインが水面に入る角度が鋭角である。ロッドを立てて(ラインが水面に入る角度を鈍角にして)釣ってもあまり釣れた記憶がない。鈍角で釣れたのはNOAくらいである。NOAではあまり釣れた記憶がないので、このあたり(角度とスピード)を検証したい。
- 当たらない、マスが近づいてもこないというときは、ルアーを早く見切るべきだ。
- 一投目が大切。例えば、同じ銘柄のスプーンやクランクを投げる場合、本命の色を投げる前に派手目な色を投げて、泳ぎ方(巻きスピードと角度)を確認した後、投げるというのも方法である。
- スプーンで釣れる色は茶系である。まずは、派手系で泳ぎを確認してから、本命の茶系を投げてはどうか。
- マイクロスプーンの重さの違いは、表層の棚の違いと考えると良い。表層でも上部の方なら軽いものを、下部の方なら、重いものを投げる。つまり、0.9gと0.6gと0.35gの違いは、泳がせる泳層で使い分けるとのこと。